資料 4

認知症のご本人のための 相談&交流&楽しい活動の場

おれんじドアおおさか

認知症の本人からのメッセージ

赤嶺信夫

認知症とともに自分らしく生きる・・・

- ・早い時期に診断を受けて
- ・適切な相談窓口につながり
- ・そこで一緒に悩み、考えて、寄り添ってくれる支援者に出会う
- ・仲間と出会い
- ・自分のやりたいことを仲間と一緒に楽しむ

なんで自分が・・・

なったものはしようがない

認知症は元には戻らない

追いかけても仕方ないことは追いかけない

自分も傷つく

認知症だけで死なないのだから、どうせなら楽しく暮らす

仲間と出会う

認知症になって広がる世界がある 同じ病気の仲間から元気をもらっている 病気を気にすることなく楽しく冗談を言い合う、 そんな仲間がいることは最高

認知症を隠さない

隠していることがしんどくなる 言うと助けてくれる人はいっぱいいる 助けられ上手になる

自分でしたいことをする できないと決めつけないで

できることがあるのに、何もできないと決めつけられると 自尊心が傷つく

自分の責任でできることはしたい

危ないから、危険だからと制限されたくない

認知症になって 新しい出会いがあり 仲間とともに 楽しく やりたいことができる!!

そんな場が地域の中にたくさんあれば みんなが安心して暮らせる・・・

認知症と診断された方へ 閉じこもらないで出てきてください!!

地域の方やサポーターになられた方へ ぜひ、一緒に楽しみましょう!!